

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

### 事業名 スポーツ施設管理事業費（指定管理）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域スポーツ課 スポーツ施設係 電話番号：058-272-1111(内2613)

E-mail：c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 755,785 千円 (前年度予算額：739,994 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	739,994	0	0	2,485	2,343	0	0	0	735,166
要求額	755,785	0	0	2,485	2,343	0	0	0	750,957
決定額	752,339	0	0	2,485	2,343	0	0	0	747,511

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

指定管理者による施設の管理運営により、コスト削減や利用者サービスの向上を図る。

### (2) 事業内容

各県有スポーツ施設の管理運営に関する以下の業務を指定管理者に行わせる。

#### <業務内容>

- ・施設の維持管理に関する業務
- ・施設の運営に関する業務
- ・施設利用者の便宜の供与に関する業務
- ・施設の利用促進に関する業務

(3) 県負担・補助率の考え方

県有施設の管理運営に係る費用であり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
役員費	360	施設賠償責任保険料
委託料	755,425	指定管理料
合計	755,785	

**決定額の考え方**

事業内容を精査し、所要額を計上します。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

指定管理者による施設の管理運営により、適切な維持管理や利用者サービスの向上を図り、施設の効用を発揮するとともに、より一層の施設の利用促進を進めていく。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標	達成率
①岐阜メモリアルセンター 各施設の平均稼働率	59.9% (H24)	45.4%	46.6%	46.6%	46.6% (R9)	100.0%
②長良川スポーツプラ ザの宿泊施設の利用 者数	28,434人 (H22)	12,283人	28,300人	26,000人	26,880人 (R10)	43.4%
③グリーンスタジ アムの利用者数	40,785人 (H17)	40,190人	44,000人	47,000人	50,000人 (R7)	80.4%
④岐阜アリーナの 利用者数	300,894人 (H17)	104,265人	303,000人	307,000人	310,000人 (R7)	33.6%
⑤クリスタルパーク恵那ス ケート場の利用者数	55,463人 (H17)	42,383人	66,000人	66,000人	66,000人 (R8)	64.2%
⑥川辺漕艇場の利 用者数	18,765人 (H23)	13,774人	20,000人	20,000人	20,000人 (R7)	68.9%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>新型コロナウイルス感染拡大により社会活動が大きく変容し、施設の利用様態も刻々と変わる中で、各施設とも適切な対応と管理運営を実施した。</p> <p>指標①～⑤ 上記のとおり</p>
令和 3 年度	<p>引き続き新型コロナウイルス感染が拡大する中、各施設とも局面に応じた適切な感染防止対策を取りながら管理運営を継続した。</p> <p>また、2020東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、岐阜メモリアルセンター（濁河センター含む）及び岐阜県グリーンスタジアムでは、各国代表選手の事前合宿等の受け入れを行った。</p> <p>指標①～⑤ 上記のとおり</p>

令和4年度	新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、各種大会やスポーツイベントが徐々に再開される中で、施設利用者数及び施設稼働率がコロナ禍以前の状況に回復するよう各施設とも適切な管理運営を実施した。
	指標①～⑤ 上記のとおり

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 2	指定管理者による施設の管理運営によって、コスト削減や施設の弾力的運用による利用者サービスの向上へつながることから、事業の必要性が高い。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) 2	指定管理者による施設の管理運営により、適切な維持管理や利用者サービスの向上を図ることで、利用促進が図られている。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</li> </ul>	
(評価) 2	指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営は効率化が図られている。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 施設の老朽化に伴い維持修繕に係る経費が増大する。 新型コロナウイルス感染症流行下において減少した施設利用を速やかに回復させる必要がある。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 指定管理者制度を導入し、コスト面及び運営面において公の施設の管理運営の効率化が図られている点からも、引き続き事業を継続する。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	無し
組み合わせる理由 や期待する効果 など	無し